

安全で快適な学習環境を整備しています 小・中学校にエアコン設置！大規模改造工事を実施！

問い合わせ 社会教育課（☎内線456）



普通教室に設置しているエアコン

市では、児童・生徒が安全・安心で快適に学習できる環境づくりに取り組んでおり、今年度は市内小・中学校のすべての普通教室や特別教室の一部にエアコンを設置しました。また、太宰府中学校の大規模改造工事を実施しました。

○エアコン設置

近年の地球温暖化の進行により、市内でも真夏日を記録することが増え、夏の教室内の温度が30度を超えることも多くなりました。

今後、児童・生徒が安全・安心で快適に学習できる環境を保つため、学校施設の整備を進めていきます。

2・3階の内部改修を予定しています。

今年度は、太宰府中学校管理棟1階の内部改修を行い、保健室や職員室などの床・壁・天井の張り替えや照明器具を更新しました。

今年度は、

小・中学校の校舎などの老朽化対策として、基本的には建築年度が古いものから順次大規模改造工事を実施しています。

○大規模改造工事

このことにより、年間を通して児童・生徒が授業に集中しやすい環境が整い、学力の向上や健康面での充実が期待できます。

決定しました！ 第2回 だざいふ景観賞

受賞作品の紹介

問い合わせ 都市計画課景観・歴史のまち推進係（☎内線424）

第2回のだざいふ景観賞へのご参加ありがとうございました。「太宰府の景観を作っている素敵な作品」として応募いただいた全20作品について、市民人気投票を行い、投票結果を参考意見として選考を行った結果、次のとおり各賞が決定しました。表彰式は3月13日(日)に九州国立博物館で開催される「第6回太宰府市景観・市民遺産会議」にて行われます。第3回だざいふ景観賞を引き続き来年度に行う予定です。

第2回 だざいふ景観賞 受賞対象スポット

■だざいふ景観大賞：宝満宮 参拝隧道【昭和3年建築】



所有者／西高辻 信良
発注者／麻生 太吉（故人）
設計者／古賀 朝幸（故人）
選定理由／歴史に富んだ建造物であり隧道開通に関わりのある人々の物語も貴重である。そんなストーリーと受け継がれてきたからこそ醸し出している空気感が、大賞にふさわしい。

■市長賞：学校院跡のカイの木【平成9年植樹】



所有者／太宰府市
植樹提案者／馬場 宣彦（故人）
選定理由／中国から太宰府天満宮にゆずられたカイの木は当時市内13カ所に植栽された。昨年の台風で倒木があり現在1本となっているが、このカイの木が持つストーリーを思いめぐらせると、市長賞にふさわしいと選定した。

■景観賞：KANZEONJI 格子の家【平成26年建築】



所有者／佐藤 正則
設計者／株式会社山田デザイン研究室
選定理由／市の景観計画における育成地区内での現代建築物において歴史性を感じさせてくれる外観となっており、景観計画を考慮した上での設計に、所有者・設計者の景観に対する意識の高さがうかがえる。

■景観賞：初倉と赤レンガ塀【初倉 大正7年建築】



所有者／陶山 真弘
設計者／－
選定理由／初倉と赤レンガ塀については、日田街道に沿って、古い時代から現代につながって、その時代の変遷を想起させる。レンガ塀というものが景観として効果的なものを果たしている。

※審査員：太宰府市景観・市民遺産審議会委員（有識者・市民代表など15人）